



令和7年12月18日	
所 属	政策推進課
所属長	川端 康太
電 話	06-6489-6124

物価高騰の影響を受ける市民・事業者の皆様を支援します！ ～物価高騰を乗り越えるための支援を早期に実施～

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が続く中、市民・事業者の皆様の負担を軽減し、迅速に支援を行うため、以下の支援を実施します。

1 全市民に対するお米券の配布

全市民を対象に1人あたり3,000円相当（440円×7枚）のお米券を配布します。

【対象者】令和7年12月1日時点で本市の住民基本台帳に登録されている市民

【配布数】1人あたり3,000円相当（440円×7枚）

【配布開始時期】（予定）令和8年3月中旬以降

2 中小企業等の賃上げ環境整備を支援（省力化・生産性向上設備導入支援）

物価高騰や人手不足等の課題に直面する中小企業者等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、IoT機器やロボット等の導入を支援します。

【対象者】市内に主たる事業所を有する中小企業者等（個人事業主含む）

【補助率】2/3

【補助上限額】<通常枠> 製造業 200万円

非製造業 100万円

<拡充枠> 全業種 500万円 ※300万円以上の投資に限る

【補助対象事業】省力化や生産性向上等に資する設備投資に対する事業

（導入事例）

製造業：製造ロボット、IoTデバイス、全自動生産管理システムなど

飲食・サービス業：配膳ロボット、券売機、予約管理システムなど

建設業：作業工程管理システム、発受注システムなど

運送業：自動物流管理システムなど

【公募期間】<通常枠> 1回目：令和8年2月～4月（令和8年5月～6月交付決定）

2回目：令和8年6月～8月（令和8年9月～10月交付決定）

<拡充枠> 令和8年2月から随時申請受付予定

3 今後の物価高騰支援について

今後も市内経済や市民の皆さまへの物価高騰の影響を注視しつつ、少しでも負担軽減につながるよう、切れ目のない支援を実施していきます。

【今後実施予定事業】

➢ あま咲きコインのプレミアムキャンペーン【生活者・事業者支援】

➢ 上下水道の基本料金の減免【生活者・事業者支援】

➢ 社会福祉施設給付金（介護・障害・保育）【事業者支援】など

以上

物価高騰を乗り越えるための支援策について

【12月議会】補正案件事業費(物価高騰対策) 約20億円

国や県の支援が届かない層や物価高の影響をより濃く受ける方々に対する各種支援策を実施し、生活者・事業者をしっかり支えるための取組を、スピード感を持って進める。

【これまでの主な物価高騰対策】

▶ あま咲きコインプレミアム 【生活者・事業者支援】

- 「あま咲きコイン」のプレミアムキャンペーンの実施
- 購入(チャージ)時及び決済時のポイント還元を実施

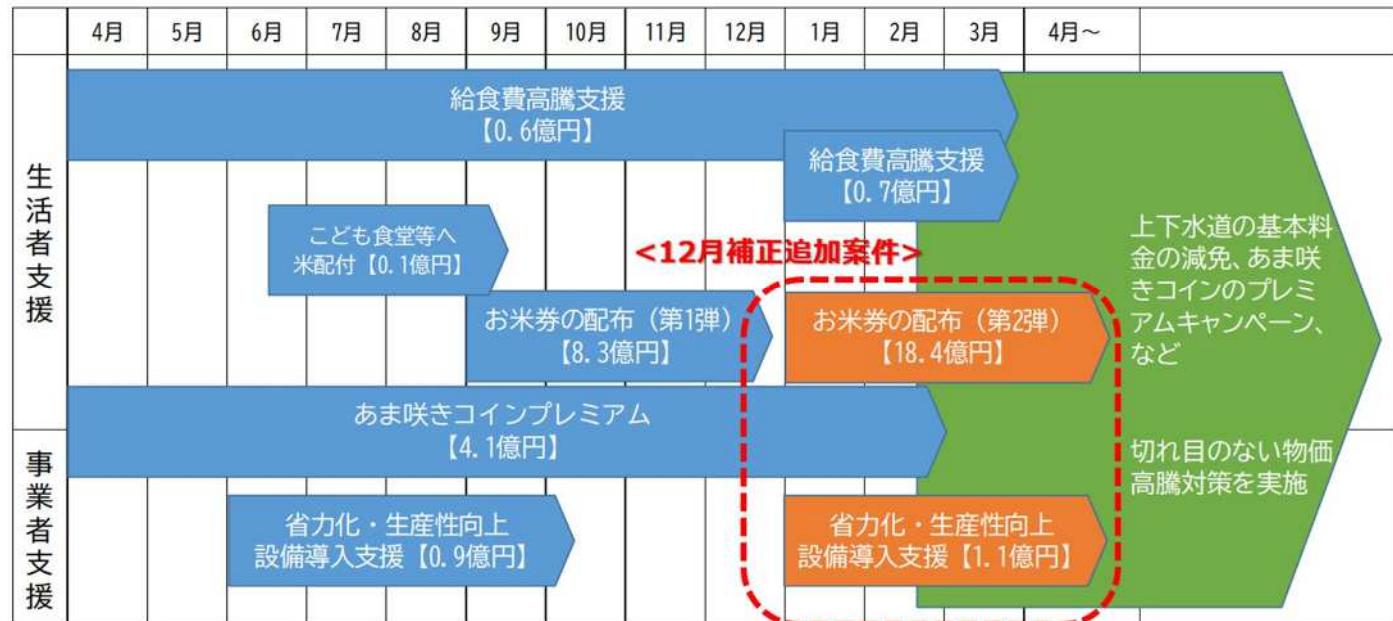


▶ お米券の配布（第1弾） 【生活者支援】

- 1世帯あたり2,200円分のお米券の配布



●令和7年度における物価高騰対策



【今後実施予定の物価高騰支援】

- ◆ 上下水道の基本料金の減免 【生活者・事業者支援】
- ◆ あま咲きコインのプレミアムキャンペーン 【生活者・事業者支援】
- ◆ 社会福祉施設給付金(介護・障害・保育) 【事業者支援】 など

物価高騰を乗り越えるための支援策について

【今回の物価高騰支援】

【12月議会】補正追送案件事業費(物価高騰対策) 約20億円

1.全市民へお米券を配布（第2弾）【生活者支援】

約18.4億円

国の臨時交付金に「食料品の物価高騰に対する支援」が新設され、市町村実施の必須項目として位置付けられている。本市においては、過去最高水準まで高騰している米を含めた食料品に対し、全市民の皆さんに少しでも早く支援を届けるために、お米券を配布します。

支援内容

全市民を対象に一人あたり3,000円相当（440円×7枚）のお米券を配布
※使用期限は令和8年9月末となる見込みです

配布時期

令和8年3月中旬以降にご自宅へ発送予定
(第1弾と同様に申し込みの必要はありません)

その他

お米以外の商品でも利用できるように、市内の店舗に協力をお願いし、お米券の発送と併せて利用できる店舗のリストを配布します。



物価高騰を乗り越えるための支援策について

【今回の物価高騰支援】

【12月議会】補正追送案件事業費(物価高騰対策) 約20億円

2.中小企業等の賃上げ環境整備を支援 (省力化・生産性向上設備導入支援)

約1.1億円

【事業者支援】

物価高騰に直面する中小企業者の売上拡大や生産性向上を後押しすることに加え、人手不足等に悩む中小企業者に対し、IoTやロボット等を導入するための省力化や生産性向上等の投資を支援します。

支援内容

【補助上限額】

※全て補助率は2／3以内

<通常枠> 製造業 **200万円**

非製造業 **100万円**

<拡充枠> 全業種 **500万円** (300万円以上の投資に限る)

設備投資を支援



製造ロボット



各種ソフトウェア 既存機器のデジタル化

公募期間

<通常枠>

【1回目】令和8年2月～令和8年4月 (令和8年5月～6月審査・交付決定)

【2回目】令和8年6月～令和8年8月 (令和8年9月～10月審査・交付決定)

<拡充枠>

令和8年2月～隨時申請受付